成25年度から工学部の「機

械システム学群(機械工学

研究科博士前期課程は、

日本工業大学大学院工学

建築デザイン学専攻

電子情報メディア工学専攻 機械システム工学専攻

|環境共生システム学専攻

ジェクト科目を中心として

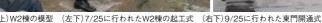
☎(0480)34-4111(代)

## 平成24年(2012年)11月1日発行

## W2棟の起工式、東門開通式を実施







平成24年夏季の主な建設工事の状況 次の通りである。

①東門等改修工事。「後援会」の助成を得 学友門から続く万年塀のフェンス化、 東門とバイク駐輪場入口を一新。さらに、 南東門の新設を行い、歩行者とバイク・ 自転車通行の安全向上を図った。今後は、 周辺の緑化整備を行っていく。

②生活環境デザイン学科棟(W2棟)の (鉄骨造2階建/延床1303.31 多様な研究が可能な設備類を備え 平成25年2月末竣工予定。

③地域避難場所となっている体育館改修 工事準備のために解体工事を開始。 ともに、アリーナの拡張、 理センターの増床、バリアフリー化等、 機能と安全の向上を図る。本年度末の完 成を目指す。なお、本工事は文部科学省 一部受ける予定である

電子工学科、情報工学科) 子情報メディア学群(電気 科)」の3学群をベースと 電子情報メディア工学専攻、 学科、生活環境デザイン学 建築デザイン学群(建築 創造システム工学科)」、「電 科、ものづくり環境学科、 した機械システム工学専攻、

格的に取り入れ、課題発見 ラーニング (PBL) を本 工学教育」の深化をめざし 実践的な教育を展開する。 プロジェクト・ベースド・ 能力や問題解決能力を養う 1年次は、 PBLの プロ

|では、本学の理念である「実 和・共生させるための系統 改編する。 的な技術開発が求められて 断的な環境指向の専攻とし いることを踏まえ、学科横 攻を設置し、 て、環境共生システム学専 新しい大学院工学研究科 4専攻体制に

り行われた。 学4号館5階会議室で執 本年度より同日での挙行と 与式·留学生別科修了証書 授与式及び秋季入学式は、 平成24年度秋季学位記授

一の日卒業(修了)したのは | 課程1名、留学生別科(半 9時30分に開式となり、こ 生別科修了証書授与式は 秋季学位記授与式·留学

状況にあっても、君ならで

## の告辞では「どんな困難な たほか、多数の父母、教職 駒場高校・中学校長を迎え 来賓として柳澤章副理事長 員が出席した。波多野学長 嘉豊工友会会長、吉田忠雄 田代公男後援会会長、土井

# 季学位記授与式・入学式を挙行

分野の修得と専門教育によ り、知識の有機的な融合と 広い分野を学び、2年次で 応用力を養成し、最終的に いる専門領域を学修するこ 専門領域を横断する形で幅 PBLによるさまざまな 分野ごとで構成されて

っていく。 の研究スペースの整備も図 目的とした工学研究科専用 PBLの導入に伴い、実践 せることとなる。 は修士論文・設計を完成さ 博士前期課程の改編による 的な技術を修得することを 今回の大学院工学研究科

## 平成25年4月入学者より 工学研究科·博士前期課程

## 卒業生の集い ホームカミングデ

今年で13回目を迎えるホームカミング も参加いただきたい。また、研究 会参加の皆さんにも懇親会へ参加願い う。変貌を続ける大学を体感してほしい。



## 「入試直前対策を

チェックしよう!」

お問い合わせ・お申込み先:教務部入試室 0120-250-267 E-mail: nyu-shi@nit.ac.jp

学式が挙行された。このた

続いて、正午より秋季入

## 若過ぎ魂 (soul)

技術博物館の特別展なども同時に開催され、

大学をあげての多彩

には、ホームカミングデー、建築設計競技表彰式も行われる。

11月2日(金)~4日(日)の3日間、

第4回若杉祭が開催

た、会切 な催





科9名の合計21名。新入生

などアジアからの留学生で のうち多くは本学の協定校

本学での4年間を大

学院博士前期課程6名、博

トさせたのは学部5名、 び新たに学生生活をスター

士後期課程1名、留学生別



い。」と卒業・修了生にエ な一歩を踏み出して下さ きます。自信を持って新た

ィに富んだ模擬店、ステージ企画、各サークルの発表など、多くのイベントが繰り広げられる

である。

コード大賞新人賞を受賞 らっ風とんさぁと』には 意しているので、是非とも 景品が当たる恒例の抽選 から大人まで楽しめる企 PER☆GiRLS」が登 にも、お笑い芸人や自治会 んなど豪華企画の連続で 企画としては、毎年恒例 入学祭実行委員会委員! も足を運ん も足を運ん 長 道下渉

本工業大学

日本工業大学 工学部

さて、今年の若杉祭のテーマは「若 と真が、若人である。と来場の で感じて楽しんでいただきたいとい う意味の込められたテーマである。 で感じて楽しんでいただきたいとい う意味の込められたテーマである。 その魂を心から感じていただけるこ とができれば、これまで準備をして きた我々にとっては大変光栄なこと 感謝している。

平成25年度入試日程 ●機械工学科 ●ものづくり環境学科 ●創造システム工学科 ●雷気電子工学科 ●情報工学科 ●建築学科 ●生活環境デザイン学科

入試種別	日 程					
特別奨学生入試						
「筆記試験、調査書 ]	出願期間		奨学生には、1年次の			
Lおよび面接による選考」	試験日	1/31(木)~2/ 2(土)	学費の半額を免除			
		一般之	入試A	一般入試B		
	出願期間	1/7(月)~1/25(金)		2/1(金)~2/14(木)		
一般入試	5.184.0	1/31(木) 本学·郡山·水戸·	高崎·千葉·東京·金沢·静岡			
	試験日   「本学・東京会場は試験日自由選択制 ]	2/1(金) 本学·仙台·東京·	2/19(火) 本学・東京			
	[本子 未示云物は此灰口白田越扒时]	2/2(土) 本学·宇都宮·柏				
センター利用入試		センター利用入試A	センター利用入試B	センター利用入試C		
センダー利用人試	出願期間	1/7(月)~1/28(月)	2/1(金)~2/14(木)	2/18(月)~3/6(水)		
		第3期	第4期	第5期		
	エントリー入試のエントリー期間	10/10(水)~11/20(火)	11/22(木)~12/11(火)	1/11(金)~3/4(月)		
AO入試	コーディネータ入試の申込期間	平成25年2月28日(木)まで、随時受付				
・AO エントリー入試	面談・面接等	書類受理後に連絡				
・AO コーディネータ入試	出願期間	11/30(金)~12/13(木)	2/18(月)~3/8(金)			
	選考		·			
	合格発表	発表 12/22(土) 1/18(金) 3/16(土)				

## 本学で先端技術研究の取り組みを

社会人大学院生 募集(日本工業大学大学院 社会人特別選抜)

◆大学院工学研究科

博士前期課程 \*環境共生システム学専攻 \*機械システム工学専攻 \*電子情報メディア工学専攻 \*建築デザイン学専攻 博士後期課程 \*機械工学専攻 \*電気工学専攻 \*建築学専攻 \*システム工学専攻 \*情報工学専攻

■平成25年度 大学院 社会人特別選抜入試日程

				日程		
		出願期間		面接試験	合格発表	手続締切
二次募集	平成25年2月5日~2月12日			2月22日	3月4日	平成25年3月11日
お問合せ先: 教	務部教務課	大学院入試係 7	ΓEL	0480-33-7	7507 URL	http://www.nit.ac.ip

[試験会場は本学のほか、仙台・水戸・高崎・宇都宮・東京・長野・新潟・金沢を設置!(専門高校入試(B工業科)、一般推薦入試(公募制))] \*専門高校入試(B工業科)<出願期間>第1期:10/18(木)~11/13(火)、第2期:11/26(月)~12/11(火) \*一般推薦入試(公募制) <出願期間>第1期:11/1(木)~11/13(火)、第2期:11/26(月)~12/11(火) \*各入試の詳細は、それぞれの「募集要項」でご確認ください。 願書のご請求およびお問い合せ先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 日本工業大学 入試室 電話:0120-250-267 URL:http://www.nit.ac.jp/ E-mail:nyu-shi@nit.ac.jp モノ・ハウス

## 第26回日本工業大学建築設計競技

## 「最小限住宅」

## 66校より246作品が応募。11/4に表彰式を開催。

通い「住宅リフォーム」とい たが、退職後職業訓練校に 退し、会社員をしていまし 神戸工業高校に入学しまし つコースを選択したのがき 私は一年生ですが28歳で かけで建築に興味を持ち 。普通科の高校を二度中

るほど悩みました。

仕事と学校の授業、コン

が考えられるか。この課題 としたら、どのような住居

はいささか難しかったかも

なられ、多くの住まいや故

考えれば、今こそ住まうこ

しれない。とは言いつつも、

すぐに建築コンペに参加し | 思います 数々の賞を取っているのを いていたので、入学して この学校が建築コンペで

み、建築家を目指したいと す。今後も建築の勉強に励 本当にありがとうございま ,回、最高の評価を頂き

代にも自らのこととして考

ような一建築家であっても、

また、これから建築を目指

このことに関しては、私の

ないような気がしている。

価値をめぐって先には進め

に、次の時代を担う若い世 んでいることであると同時 は、わたし自身が悩み苦し 当に時間がかかりました。 きません。模型の製作も本

という思いもあった。これ

うことなしに、建築という との意味や家族の意味を問

たらこの課題以外にはない 今、若い世代に出せるとし

削らないと時間の確保がで ペと、睡眠時間を極限まで

が可能か?エスキスを進め にも対応できるような計画

の空間の中に実用性・機能までにない発想と、最小限 美を盛り込み、生活の変化 テーマは最小限住宅。今

兵庫県立神戸工業高等学校 建築との出会い 建築科(1年 原 幸

八生を変える

66校より3課題に開催。 月2日(金)から4日 審査委員長に建築家の内藤廣氏を迎え、「最小限住宅」 大学建築設計競技は、今年度で第26回となる。今回 ディア教室で表彰式と審査委員長による講評とスライドレ Cセンターで展示され、 |校より246点の応募があった。 入賞者の作品は (日) まで、本学大学祭期間中に 4日には同センター・マルチメ

建築を学ぶ全国の高校生を対象に実施される日本工業

を は、

## 入賞者 今こそ

## 家族の意味を問う 住まうことの

小限の大きさで住まう 審查委員長 内藤

えてもらいたいことだから 意 味 なう住宅のバリエーション きた住まい方、それにとも ことになる。 宅史そのものに目を向ける 無数に生み出されて 戦後、半世紀

| 母の世代、つまり戦後の住代、さらにその上の曾祖父

八貝石			○印は共	:同作品の代表者
審査結果	氏	名	高校・高専名	学科・学年
一 等	貝原	幸一	兵庫県立神戸工業高等学校	建築科1年
二等	髙橋	悠太	埼玉県立熊谷工業高等学校	建築科2年
	大滝	康平		建築科2年
	勅使河	原朔		建築科1年
	高田	彬寛		建築科2年
三 等	吉田	哲也	富山県立高岡工芸高等学校	建築科3年
審査員賞(内藤廣)	吉川	直輝	国立呉工業高等専門学校	建築科3年
審査員賞(武田光史)	宮下	成平	山梨県立富士北稜高等学校	建築デザイン系列3年
審査員賞(吉村英孝)	上原	颯斗	神戸市立科学技術高等学校	都市工学科3年
佳 作	商崎	雅人	国立東京工業大学附属科学技術高等学校	立体造形デジタルデザイン科3年
佳 作	加藤	悠子	愛知県立碧南工業高等学校	建築科3年
佳 作	○黒木	翔哉	宮崎県立日向工業高等学校	建築科3年
	林 5	史哲		
佳 作	角谷	初音	愛知県立碧南工業高等学校	建築科3年
佳 作	芳賀	宗一郎	福島県立会津工業高等学校	建築インテリア科3年
佳 作	前草	尊仁	神戸市立科学技術高等学校	都市工学科3年
佳 作	前田	捷斗	青森県立青森工業高等学校	建築科3年
奨励賞	赤塚	智佳代	三重県立四日市工業高等学校	建築科3年
奨励賞	岡田	嶺芸	愛知県立碧南工業高等学校	建築科3年
奨励賞	加藤	涼	神戸市立科学技術高等学校	都市工学科3年
奨励賞	草島	うらら	富山県立富山工業高等学校	建築工学科1年
奨励賞	○古閑	愛美	滋賀県立安曇川高等学校	総合学科3年
	大谷	悠貴		
奨励賞	重巣	陽美	福島県立会津工業高等学校	建築インテリア科3年
奨励賞	中川	智大	金沢市立工業高等学校	建築科3年
奨励賞	中村	琴乃	埼玉県立大宮工業高等学校	建築科3年
奨励賞	西山	萌恵	神戸市立科学技術高等学校	都市工学科3年
奨励賞	古市	かなみ	三重県立四日市工業高等学校	建築科2年
奨励賞	古橋	毅	愛知県立豊橋工業高等学校	建築科3年
奨励賞	松平	カ	北海道札幌工業高等学校	建築科3年
奨励賞	明神	桃子	北海道札幌工業高等学校	建築科3年
奨励賞	吉田	若菜	福島県立会津工業高等学校	建築インテリア科3年
奨励賞	○渡辺	翔太	栃木県立真岡工業高等学校	建設科3年
	中野	成也		
	仁平	裕也		
奨励学校賞				/工業高等学校
大咖子仅具	福島県	県立勿ま	K工業高等学校 神戸市立科学	技術高等学校

内藤 (建築家・東京大学名誉教授)

1950年生まれ。1976年早稲田大学大 学院修士課程修了。フェルナンド・イゲーラス建築設計事務所、菊竹清訓建築設 計事務所を経て、1981年内藤廣建築設計事務所を設立。2001年から東京大学 大学院にて教鞭を執り、教授、副学長を 歴任後、2011年に退官。主な作品に海 の博物館、牧野富太郎記念館、島根県

最小限住宅。この課題 真っ正面から向き合う

の両親の世代や祖父母の世

ということを感じた。みな なりにちゃんと考えている

あった。やはり若者は若者 たすばらしい提案が数多く 結果として、予想を超え

と思いたい。同じところに 利があり能力もあるはずだ

立っているのだ。

そうという若者であっても、

まったく対等に発言する権

どういうことなのか。 3・11の災害を通して、そ を作るためにこの課題を出 立ち返って、さらには、暮 る。家族とはなにか。 必要がある。そのきっかけ て、それをみんなで考える らすことの原点に立ち返っ ともに暮らすということは 望の手助けとならないこと のほとんどが、未来への希 が明らかになろうとしてい 度、 住まうことの原点に

## 第4回3D-CADプロダクトデザインコンテスト

## 応募総数125作品。テーマは「ものをきる道具」。



10月14日(日)、本学で第4回3D-CADプロダ クトデザインコンテストの授賞式が行われた。 今回、昨年の東日本大震災の大津波で校

舎そのものが無くなってしまった宮城県気全ての造形品が展示された。 仙沼向洋高等学校の再参加、あるいは放射 デザイン部門「独創的で楽しい提案」42作 秀賞は該当なしであった。

各賞 高校名



品(13校)の出展があった。授賞式当日は、 森田敏昭氏(東京造形大学インダストリア ルデザイン専攻領域教授)の講演、入賞作品

自由デザイン部門の最優秀賞は機械技術 線で今も通常の授業が難しい福島県立福島 1(代表者: 但野正樹君、宮城県工業高等学

奨励学	校賞	群馬県立前橋工業高等学校		
奨励学	校賞	兵庫県立姫路工業高等学校		
特別奨励	学校賞	宮城県気仙沼向洋高等学校		
特別奨励	学校賞	福島県立福島工業高等学校		
特別奨励	学校賞	秋田県立大曲工業高等学校		
各賞	名前	高校名		
テーマ部門:「	ものをきる道	具」		
最優秀賞	該当なし			
特別審査員賞	Future gadget	大阪市立生野工業高等学校		
優秀賞	関 陽菜	兵庫県立姫路工業高等学校		
優秀賞	林 敏也	徳山工業高等専門学校		
優秀賞	田崎 美聖	長崎県立長崎工業高等学校		
優秀賞	永谷 祐香里	愛知県立鶴城丘高等学校		
審査員特別賞	森田 啓太	日本工業大学駒場高等学校		
審査員特別賞	岩岡 澁	群馬県立前橋工業高等学校		

各賞	名前	高校名					
テーマ部門:「ものをきる道具」							
審査員特別賞	長谷川 遥香	日本工業大学駒場高等学校					
審査員特別賞	平田 裕樹	岐阜総合学園高等学校					
佳作	青木 紗弓	兵庫県立姫路工業高等学校					
佳作	黒島 悠里	東京都立総合工科高等学校					
佳作	SUNSHINE	福島県立郡山北工業高等学校					
佳作	自由課題同好会	長野県箕輪進修高等学校					
佳作	狩俣 圭	沖縄県立那覇工業高等学校					
佳作	機械技術 2	宮城県工業高等学校					
佳作	志賀 華	神奈川県立神奈川工業高等学校					
自由デザイン語	部門:「独創的	で楽しい提案」					
最優秀賞	機械技術 1	宮城県工業高等学校					
優秀賞	保坂 駿	群馬県立前橋工業高等学校					
優秀賞	河﨑 正太郎	岐阜総合学園高等学校					
優秀賞	中津和紀&山本航	和歌山県立和歌山工業高等学校					

## 第6回マイクロロボコン高校生大会

## 脱キット、環境への配慮。125台がエントリー。



今回で第6回を迎えたマイクロロボコン高 これまでの大会を振り返り、従来 難いのではないかという反省から、今回から 脱キットの取組を始めた。

同時に、昨今の社会や環境を取り巻く様々 表をご覧いただきたい。 工業高等学校や福島県立郡山北工業高等学校)、また奨励学校賞は群馬県立前橋工業高 🖇 な要請に応えるべく、環境やエネルギーにつ 難しくなった反面、今回は技術レベルの高 校の初参加など、全国高等学校からテーマ 等学校ならびに兵庫県立姫路工業高等学校 🗴 いて配慮できるエンジニア養成の一助となる いマシンが増えたことが実感できる大会とな 部門「ものをきる道具」83作品(25校)、自由の2校が受賞した。なお、テーマ部門の最優 🗴 よう、これまでの使い捨て電池は禁止として、 った。 今後、入門者にもエキスパートにも満足 〉 充電式の電池やコンデンサを電源に用いなけ できる大会へと育て上げていきたい。



ればならないルールへと変更した。そのため、 参加者の皆さんにはたくさんの苦労があった ットを使い続けても新しい発想が生まれ ようである。それでも12都府県 18高校 94名 125台のエントリーをいただき、81台がレギュ レーションチェックに合格した。最終結果は

## 競技結果

7元1又11二个			
順位・賞	高校名	操作者	ロボット名
優勝	長野県飯田工業高等学校	市澤 輝之	オイデ
準優勝	東京都立総合工科高等学校	高橋 元	ELEMENT
3位	秋田県立大曲工業高等学校	三浦 悠也	大曲工Y-2
4位	秋田県立大曲工業高等学校	佐藤 聖也	大曲工S-3
5位	長野県箕輪進修高等学校	唐澤 春樹	みのきち4
5位	長野県箕輪進修高等学校	藤沢 誠	Blue
5位	東京都立総合工科高等学校	澤井 進也	15P
5位	東京都立総合工科高等学校	渡邉 良樹	椎茸
技術賞	群馬県立伊勢崎工業高等学校	飯塚 翔	AHIKN-4
エコロジー賞	埼玉県立狭山工業高等学校	関場 巧	白豆二号
デザイン賞	岩手県立千厩高等学校	村上 翔太	AVS-09
学長賞	秋田県立大曲工業高等学校	佐藤 聖也	大曲工S-1

却し、徹底した顧客視点で

らの存在証明)。

家の"志」が明確である(自 と言う。ビジョン。や事業 んな未来社会を実現したい

究に於いて、

院生の

治君は、

私の担当する特定課題研

上記4要件の同時達成に向

無く、そこから果敢に脱

日的なマネジャーには、今

上に事業の未来が描き切れ

い変化・変革の時代、今

れている事が必須である。 以下の4つの要件が統合さ

自らの存在を賭け、こ

魅力的に表現できる、

の 4

要件である。

で表現され、自分の言葉で

4. その志と戦略が、数字

過去の成功体験の延長線

変革型経営リー

が執れる。

型

経営

ij

ダ

1

の飛翔を目指

専門職人学院だより

まで培って来た組織風土や

過去の成功体験に安住する

革型経営リーダー"として 新たな価値を生み出す"変

活躍する事が期待されてい

れが成功の決め手によって け確固たる戦略が描け、そ 2. そのビジョン実現に向

から願う親の気持ち。を大

ている。"子の成長を心の芯 け、相互研鑽を重ねて頂い

説明会、模擬授業、パネル討論会、キャンパスツア

・最新情報はウェブサイトをご覧ください。 http://mot.nit.ac.jp/admission/opencampus.html 日本工業大学 専門職大学院 大学院技術経営研究科 技術経営専攻

裏打ちされている。

(3)

造しイノベーションを推進

3

その戦略を推進するに

大きな飛翔に期待したい。 切に全力で支援している。

(大学院技術経営研究科教

(工業教育研究 な情報交換が行

所•教職 われた。

固定資産

負債の部

流動負債

翌年度繰越消費収支差額

(別表4)資金収支予算書

学生生徒等納付金収入 手 数 料 収 入

収

等

金収他の収込み調整勘繰越支払資

或 支 部 払う合

費 費 息 孫 係 用 の

息済

金計

支支支支支支支支支

度繰り

支出の部 人 件

育 研 理 入 金

設備

有形固定資産

その他の固定資産

(別表3)貸借対照表

正に、新たな価値を創

する力量と戦略性が求めら

あたり、現場の力を引き出

す戦略推進リーダーシッ

授/水澤直哉)

ン

ポジ

ウ

4 開

催

報告

研究の進展」

本学ではこれまで教育研

H

業

財

務状

大型設備導入による教育

(木)第35回

された大型設備の中から3

## 改革

8月から9月にかけて、

8月2日(木)第33回

JABEE認定制度を活

式に認定された。 E)の認定に向けて取り組 審査を経て、今年6月に正 グラムが、 んできた実践機械工学プロ 者教育認定機構(JABE 用した教育改革」 機械工学科 昨年11月の現地 が、日本技術

認められたことになる。 から、認証へ向けた具体的 とは、機械工学科の教育プ 学での技術者教育プログラ 目的として開催された。J の教育プログラムを学内で れた。この認証を受けたこ ムを評価するために設立さ けが必要との主旨から、 的に通用する質保証の裏付 ために、その教育にも国際 ABEEは、 国際的に 通用 理解共有し、今後の学内に ンポジウムでは、担当教員 する質の高いものであると ログラムが国際的にも通用 するエンジニアを生み出す おける教育に活かすことを な教育内容の説明があり、 大 についての研究および実験 性のあるデジタル光弾性 受賞した。独創的かつ有用 学会の功績賞(西田賞) 授が7月

機械工学科の梅崎栄作

された。

同教授が開発したデジタ

14日、日本実験力

を

きる。

果が披露された。 9月4日 (火) 第34回 その教育効果を検証した成 「科学研究費助成事業の 獲

り上げられることが多い。 ティーを示す指標となるこ 大学教員の研究アクティビ 項目として、外部からの競 ってきた。その一つの評価 の評価が行われるようにな とがその理由である。この 争的研究資金の獲得額が 得に向けて」 近年、様々な場面で大学 取

このシンポジウムは、そ

計3回の教育改革シンポジウムが開催された。 が淘汰される時代にあって、 外部からの競争的研究資金 業(科研費)である。 の代表が科学研究費助成事

一確保のプロモートのため、 ポイントを理解することを ともに、採択に結びつく申 科研費の現状を把握すると 師を招き、さらなる採択数 ムでは、外部からも特別講 切である。このシンポジウ 請書作成の注意点や審査の 高い評価を受けることが大 大学 いては検証が行われてきて の後の設備の活用状況につ 備が導入されたものの、そ を積極的に進めてきた。し は、平成18・19年度に導入 いなかった。そこで、今回 かし、これまで、多くの設 教育研究用大型設備の導入 の充実のために、毎年、



## 免許状 協会夏季講 更新 習を実施 習

きな功績を残した点が評価 目的として開催された。 術の進歩・発展・向上に大 力学分野における学術・技 力学 講者は、 遠方の秋田県・福島県・山 中学校・高等学校等の現職の5日間実施した。小学校・ 口県からも多くの卒業生が 名は本学卒業者であった。 30日(月)から8月3日(金) 受講していた。今年度も受 教員93名が受講し、うち39 免許状更新講習は、7月 定員を超えたが、

単位:千円

106,826

2.017

193,384

△ 22,434

263,032

60,469

67,253

13,977

336,625 \(\triangle 2,758\)

△ 74,729

2,198 \( \triangle 3,447

△ 33,977

△ 72,561

単位:千円

△ 41,404

5,547 6,952

106,826

2,017

202,509

75,563

914,969

990,531

222,166

27,516 75,264 13,978

239,891

△ 4,464 546,396 444,135

342,098

786,233

△ 206,885

増減

増減

功梅

績賞を受賞

崎

教授が日

本

ル光弾性法の利用により、 等に生じる応力をオンライ じる応力を精度よく測定で れるプラスチックフィルム 機械部品や構造部材等に生 特に、高速で製造さ 発展・向上に貢献したい」 であった西田先生の名を冠 学分野の学術・技術の進歩・ 光栄である。 した賞をいただけたことは れ、この分野の世界的権威 年の光弾性の研究が評価さ ンで測定可能である。 受賞に際し同教授は 今後も実験力 長

(別表1)資金収支計算書

科目

学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入

用 収

却 収 収

変 費

収 収 \*\* 

**支** 

費

金等返条

繰越支払資

付 金

収

経 究

翌年度繰越支出超過額 △ 4,017,811

経

費

費息

(別表2)消費収支計算書

科目

運売

その他の収入 帰属収入合計 基本金組入額合計

消費収入の部合計

産

消費支出の部

助

<u>今</u> の

理 経

設

備産

の 金支

出 の 部 合 計 H23年度

6,402,737

68,305 73,495

681,989

181,238

56.956

397,764

2.154.749

1,072,929

2,472,640 3,975,443

3,039,689

1,568,564

484,319

66,413

396,110

654,311

234,046

2,034,246

299,807 \(\triangle 126,006\)

3,941,466

6,402,737

68,305

97,918

681,989

161,598

56.956

398,017

7,867,520

△ 429,577

7,437,943

2,955,931

2,618,464 525,726

66,412

302,302

182,875

786,233 △ 4,804,044

6,651,710

12.592.965

と述べている。

|マスと環境技術」、「最新の |多かった科目は、「バイオ 有意義な研修として根付く 力向上という双方にとって 問研究の進展と実践的指導 が高いことがわかる。 問題及び先端技術への関心 ナノテク技術」、「放射線の 全員を受け入れた。 種類とその性質」で、環境 習7講座の中で、受講者の 場を結ぶ架け橋となり、 講習を開設したが、選択講 本講習が、大学と教育現 講習は、必修講習と選択 学

6,444,141

62,758 75,141

575,163

374,622

54.939

194,004

1.983.636

1,095,363

2,376,916

4,182,675

2,776,657

1,508,095

417,066

80,390

396,110

990,936

236,804

2,108,975

297,609 \(\triangle 122,559

3,975,443

12,665,526

H22年度

6,444,141

62,758

90,966

575,163

368,483

54.939

195,508

7,791,957

1,344,546

6,447,412

2,733,765

2,590,948

450,462

80,390 62,411

187,339

6,105,314 342,098 5,146,142

△ 4,804,044

日(月)から22日(水)まで ことを期待している。 3日間実施した。 主催の夏季講習は、8月 7名が参加した。 全国工業高等学校長協会 本講習は、創造システム 全国から 20

単位:千円

713,093

△ 337,047

1,050,140

229,14

△ 273.578

△ 479,868

206,291

429.577

942,233

単位:千円

△ 72,646

△ 3,850

△ 12,536

153,082

308,384 \( \triangle 171,112 \( \triangle 33,977 \)

△ 259,921

△ 247.451

99,937

△ 13,980

△ 169,000

△ 10,046 △ 471,053

88,950

△ 150

増減

増減

器PLGの講義と実習」をとなり実施した。テーマは、となり実施した。テーマは、工学科中里裕一教授が中心 座談会も盛り上 い講習会の形態となった。 協力も頂き産学協同の新し った。オムロン株式会社の 中心に、グロー 最後は、企業と大学との した最新の技術習得であ心に、グローバル化を意 示り、有益

H23年度

20,440,396

5.969.879

2,920,448

3,049,431

42,579,920

4,017,810

5,920,942

47,701 67,350

24,500

31,078

173,630

1,648,014 2,154,748 3,941,466

12,090,358

2.868.513

708,904 52,440

396.110

896,000

248.836

521.603

110,000

H24年度

H22年度

20,777,443

18,599,813

H22年度

6,243,457

3,400,316

2,843,140

42,150,343

5,993,588

51,551

67,500

24,500

43,614

350,464

1,339,630 1,983,636

3.975.443

12,350,279

3,115,964 2,108,429

608.967

66,420

396.110

1,065,000

258,882 1,828,946

432.653

110,000

H23年度

られた成果を中心に担当教件を取り上げ、これまで得 員から報告を受けた。

は

じめに

の屋根にアモルファス型太

金を獲得。工業技術博物館



## 務諸表をお知らせし、関係 ご協力をお願いする次第で 決定されたため、ここに財 法人監事の監査を受け、法 各位のご理解と引き続きの 人理事会・評議員会で承認 六期予算が公認会計士及び 第四十五期決算、第四十

ある。 な事業等は次の通り。 年度)に本学が行った主平成二十三年度(二〇一

キャンパス推進事業」補助 ●「平成二十三年度エコ

△ 41,404 5,547 \triangle 1,646 203,760 171,113 △ 95,724 △ 207,232 △ 72,561

も良となっ Cセンターまで一

•

陽光発電システムを、又、研 (約二十%の節電に貢献)。 照明器具を導入・更新した 究棟等の空調設備と高効率 く主たる財務諸表には次の 一表がある。

備」を実施。バス乗り場の設 置、通行の安全性の向上を を含む「フロントゲート ●正面ロータリーの改修 書」(別表1)

図書館を解体。中庭からL ●昭和四十七年取得の旧 直線で往

図った。

来できる動線を確保、景観

決算についる て年 度

顛末を示す「資金収支計算 ①全ての資金の流れとその

照表」(別表3)の 収支計算書」(別表2) 一表であ

学校法人会計基準に基づ

②各年度における収支の均 る上での指標となる「消費 衡状態や財政の健全さを見

態を明らかにした「貸借対 ③決算時点における財政状 約七百万円増加した。補助

別表をご参照いただきたい。 表」を添付。詳細については 収支計算書主要項目の分析 る。また(別表5)にて「消費

## ○収入の部(消費収書 費収支計算

手数料は五百五十万円の増 会等からご支援をいただき、 本大震災で被災し 加となった。寄付金は東日 年度比四千百万円 支援を目的に、後援ぐ 学生生徒等納付 の減少、 会、工友 た学生 ば、前

○支出の部 資を示したもの。

人件費は退職者要因があ

金はエコキャンパス事業補

用に関しては引き続き国債 を中心に行っていく。雑収 せるために不可欠な資産投 環境を永続的に維持向上さ 円増加した。以上の結果、帰 の要因があり、二億二百万 入では、定年退職者等増加 ぼ同額の収入であった。運 増加。その要因を外すとほ 組入額とは大学の教育研究 万円増加し、七十八億六千 属収入は前年対比七千五百 期償還等一時的要因があり の減少。前年度は債券の早 百万円増加した。資産運用 七百万円となった。基本金 収入は、前年度比約二億円 金の影響もあり、一億六 ルバス等の要因によるもの。 額で六億四千万円、前年比 費比率(別表5ご参照)は 生への還元を表す教育研究 研究経費は総額で二十六億 万円の増加となった。教育 り、前年度比二億二千二百 Ξ 七千五百万円増加。スクー 持している。管理経費は総 三三・三%であり、全国的 一千八百万円となり、前年 度比二千七百万円増加。学 にも高い水準を継続して維

## (資金収支予算書) 予算について・平成二十四年空 度

等納付金収入は七学科体制 の完成、翌年度の大学院改 4)の概略は次のとおり。主 す「資金収支予算書」(別表 請・獲得を目指す。 組を意識しつつ、学生数を たる収入である学生生徒 資金の流れとその顛末を示 補助金は今後も積極的に申 厳しく予測した予算とした。 平成二十四年度の全ての

学生諸君に係る経費のため、 リニューアル工事、生活環 係支出では、体育館の耐震・ 予算とした。施設・設備関 予算とした。 大型設備の更新等を見込む 境デザイン研究棟の建設、 今後も高水準を維持できる 教育研究経費支出は直接

## 四・むすび

キャンパスライフの安 え所存。そのためには、 2士前期課程の改組・定 は制の完成を受け、大学 を高めていく。又、七学 で図る予定。引き続き 理解が不可欠であり、 、ご父母、卒業生の皆様 した教育研究を推進し

(財務部)

質 金 文 出 調 整 勘 疋	△ 6,974	△ 11,397	4,423					
次年度繰越支払資金	2,564,356	2,370,306	194,050					
支出の部合計	12,090,358	12,350,279	△ 259,921					
(別表5)消費収支計算書(	(別表5)消費収支計算書の主要項目の分析表							
主要項目の分析比率(%)	H23年度	H22年度	増減					
補助金/帰属収入	8.7%	7.4%	1.3%					
人 件 費/帰 属 収 入	37.6%	35.1%	2.5%					
教育研究経費/帰属収入	33.3%	33.3%	0.0%					
管理経費/帰属収入	6.7%	5.8%	0.9%					
借入金等利息/帰属収入	0.8%	1.0%	-0.2%					
人件費/学生納付金	46.2%	42.4%	3.7%					
るのこの学て充員院科全しアでれた生の実通博体性に合								

×	щ	0)		μ			12,090,000	12,000,27	5 \ \( \times 239,921
(別	(別表5)消費収支計算書の主要項目の分析表								
É	主要項目の分析比率(%) H23年度 H22年度 増減								増減
補	助	金 /	帰	属	収	入	8.7%	7.4	% 1.3%
人	件	費 /	帰	属	収	入	37.6%	35.1	% 2.5%
教育	育 研	究紀	異費/	帰/	属収	入	33.3%	33.3	% 0.0%
管	理	経 費	/ 帰	属	収	入	6.7%	5.8	% 0.9%
借。	入金	: 等 ₹	刂息/	帰/	属収	入	0.8%	1.0	% -0.2%
人	件:	費 / 🖰	学 生	納	一付	金	46.2%	42.4	% 3.7%

いらも関係各位の皆様 危機管理対策を順次履行

協力をお願い申し上げ

## 本学の学生と宮代町が まちプローオープン

を商店 連 興に活かす取り組みが始 した空き店舗を活用した 街活性化や観光振 学生たちが改築 学生のアイデア

スとベンチの受注生産を スペースを拠点に、町内 行う二事業を展開する。こ 飲食店などの案内サービ るもの。 の発案。町民や観光客が語 を、学生が注文を受けてデ らうために配置するベンチ の受注生産は西川博美さん 増やしていく予定。ベンチ 五千円。今後は五十店舗に 簡単に検索出来るようにす チパネル=「みやナビ」 年間の掲載料

六回ビジネスプランコン 昨年の「第 ザイン・制作するという仕

の二事業は、

## や物販など23店舗の詳細情 店内に設置した端末のタッロ駅前にある「まちプロ」 さんの発案。商店街の飲食 築学科四年の学生による 作品である。いずれも建 件の中から選ばれた優秀 報を、東武動物公園駅の西 テスト」のプラン約三百 案内サービスは横山裕香 チパネルで町内のお店を検索

加があった。テーマは「バラ

シスパズルをつくろう」 紙で分光器をつくろう」

科会の主催に本学が共催

子ども大学

ンターで、「電子顕微鏡で

第1日目は、

物理学会・応用物理教育分

アイデアだ。

# 中学生を対象とした

う」の7種類。午前と午後で

理解することと、教育現場 理を楽しみながら体験的に で、身近なサイエンスの原 学校の児童生徒および教員 場に当たる。対象は小・中 で実施されるうちの埼玉会 科学未来館など、複数会場

「紙で建築模型をつくろ

ットをつくろう」、「ソーラ

-クッカーをつくろう」

くろう」、「二足歩行紙ロボ

ろう」、「ゴムてっぽうをつ

午後の部は、セグウェイに 乗車して工業技術博物館へ は感動した様子であった。 様子を見て参加者の皆さん 箱の中で放射線が飛び交う 霧箱の製作をおこない、霧

れた。12回目を迎えた本企 チューデントラボで開催さ は84名(42組の親子) 在住の小学生対象で、 画は、主に宮代町と杉戸町 教室」が8月4日(土)にス

## 中学生科学教室

室」が、7月28日(土) 開催された。 今回で10回目を迎えた 恒例の「中学生科学教

にスチューデントラボで

## となった。 射線測定を体験し、

移動後、博物館の見学をお 線測定を体験し、放射さらに博物館近辺の放

線に対する知識を深めて

に?〜実験と工作〜」をテ 本企画は、「放射線ってな 親子ものづくり教室 恒例の「親子ものづくり

# づくり体験イベントを開催

リフレッシュ理科教室

## 関東地区

8号館において第10回関 東地区「リフレッシュ理科 8月6日(月)、本学

学生8名が1ヵ月滞在。生きた英語を学ぶ。

休み

カナダ

英語研

修

清志教授(再任)

▼電気工学専攻幹事

◆生活環境デザイン学科主任

川村

教室」が開催された。応用 施している。 英語を学ぶカナダ研修を実 夏休みと春休みに、生きた 夏の研修は、初めての試 英語教育センターでは、

で行われる。午後の野外活

聞く、話す、すべてが英語

授業は、午前中4時間。

験するチャレンジ。ホーム

動は、カナダの大自然を体

ステイでは、家族と英語で 話し、英語漬けの日々が続

霧箱の製作中 ジ・カレッジの協力を得て 提携大学であるレスブリッ ズネストパス)を拠点に、 所(アルバータ州・クロウ みとして、本学カナダ研修

く。

1ヶ月の滞在を経て

急流を下るラフティング体験

12/2(日)開催

◆伴雅人教授(創造システム工学科)

、出張先=スペイン(9/2~9)

28) /目的=第8回IEEE電気接

一同前

出張先=アメリカ(9)

22 9 /

◆木村貴幸助教(電気電子工学科)

とその応用に関する国際会議に参加、 28) /目的=2012年非線形理論

春日部市民文化会館大ホール E-mail: nit\_wind@hotmail.com

実現した。

8名全員の顔は充実感に満 9月14日 (金) に帰国した

真剣にものづくり体験を楽 の話を聞きながら、親子で 特設のペーパーモデルコー 異なるテーマが体験でき、 しんでいる様子であった。 ナーも人気であった。講師

を目的とする。本学会場で での指導の一助になること 「放射線を測ってみよ

う(霧箱工作)」のテーマ 声が上がり、盛況のうち終 を行い、21名の参加があっ う」、「放射線を見てみよ

## 第16回スターリングテクノラリ 11/10(土)開催。全国から188台が参加

自作スターリングサイクル機器の性能とアイデアを 競う競技会、今年も本学で開催される。青少年の 興味・関心の喚起と関連技術の発展 ている。今年は人間乗車、RC(無線操縦) ラ(3V・100V)の7クラ 速度、マイク

合わせて188台 両が全国から参 定。主催はスタ リングテクノラリ 技術会、(社)日本工学 教育協会で、本学も協



人間乗車クラス(昨年)

10/6・13の4日間開催し 部長を迎え、9/8・15、 36人と保護者が参加した。 宮代町の小学4・5・6年生 学長に竹内貞雄学生支援 みやしろ

館で「蒸気機関車を知ろう」

木学助手)、工業技術博物 のぞく身近な微生物」(鈴

【程】(10月1月)

科)→教授に昇任

真空の実験を見つめる小学生たち を学習した。第2日目は宮 を学んだ。第3日目は物理 資料館で「昔を調べる・体 実験研究棟で「空気のふし 験する」(横内美穂先生) 代町ふれ愛センター・郷土 (工業技術博物館の先生方)

気機関車を体験しよう!」 の先生方)、第4日目は「蒸 ぎな力」(共通教育系物理 純学長 ◆那須秀行准教授(建築学科)→教 【任命】(9月1日付) 授に昇任 教授に昇任

(再任) ◆機械工学科主任 ◆英語教育センター長兼務 (10月1日付) 村田泰彦教授 波多野

的=第2回最適設計と加工に関す

張先=中国(8/13~8/22)/目

◆創造システム工学科主任 吉澤信

いろいろな体験ができ、有

幸教授 (再任)

◆情報工学科主任

正道寺勉教授

(工業技術博物館の先生方)

マネジメントサミットミーティング 目的=第11回中国国際プロジェクト 出張先=中国(8/21~8/21) ◆武富為嗣教授(専門職大学院)/

31) /目的=チュラロンコン大学 ◆星野坦之教授(創造システム工学 ◆伴雅人教授(創造システム工学科) 科)/出張先=タイ(8/26~8/ ける研究打合せと研究設備見学 /目的=仁荷大学との共同研究にお 、出張先=韓国(8/26~8/29) 張先=中国 (9/9~9) 同校における学生募集活動 せおよび福州外国語学 に関する協定締結の打ち ◆古閑伸裕教授(機械下 募集に関する協定締結 =中国 (9/5~9/12 ◆劉雯講師(共通教育系 華中科技大学との共同研究の打合 )/目的= /出張先

物学第34回定期国際大会における 9/3)/目的=IEEE医学生 科)/出張先=アメリカ(8/28~ ◆吉澤信幸教授(創造システム工学 との研究および国際会議打合せ 際会議での座長および論文発表 ◆北久保茂准教授(情報工学科)/ ◆吉田清准教授(電気電子工学科)| 研究論文発表 出張先=カナダ(9/9~9/14) 的=福州外国語学校との学生募集 /目的=第28回デジタルプリント国 合せと同校 <u> </u>
字科) /出 12 | | | の打合せと 校との学生

21)/目的=国際電気標準会議TC

94委員会への出席

◆神野健哉教授(電気電子工学科)

/出張先=スペイン(10/20~10/

◆吉田清准教授(電気電子工学科)

(目的||同前

/出張先=アメリカ(10/15~10/

ビジネスプランコ 11/2(金)表彰式と特別講演会を開催 数101件、応募者数187名のビジネスプランよ り、25件が書類審査を通過し、9月18日(火)にビジ

テストが実施された。 ンテーションによる最終審査に 奨励賞4件、努力賞6件が決定され、優秀賞10件より、学 NITEC埼玉産学交流会賞・川口信用金庫 代町長賞・審査員特別賞・産学連携起業教育センタ

尚、表彰式・特別講演(トヨタ自動車の製造と品質確保)

**悄報科学専攻修士課程修了。博士** 

◆成田剛准教授

(建築学科) /

|外出張

ター) /出張先=スウェーデン(9

/2~9/10)/目的=

国際電気標

「きっかけ」に

◆西村誠介教授(超高電圧研究セン

人事異動

(再任)

◆建築学専攻幹事

黒津高行教授

7) /目的=ダイヤモン

ンドとカーボ

ン材料に関する国際会議での研究発

宮代町 だより

る方は、必要な資格の種

たいのか明確になってい

将来、どの職業に就き

179号

◆留学生別科長兼担

古閑伸裕教授

が決定された。

月2日(金)12:30~

本学学友会館にて開催する。

◆吉野秀明教授(電気電子工学科) ▼樋口佳樹准教授(生活環境デザイ レーション基盤研究所プロジェクト 理学)。前NTTサービスインテグ 。月東京工業大学大学院理工学研究

(学科) 昭和50年10月26日生まれ。

◆田中実准教授(建築学科)/同前

院遺跡群保存のための修復技法に 的=ラオス国シェンクアン仏教寺 先=ラオス(8/6~8/24)/目

先=スイス (9/3~9

◆石川孝教授(情報工学科)/出張

10月に1級土木施工管

受験できる資格もありま

す。日常生活のリズムを

科によっては卒業後すぐ 験制限がありますが、学 実務経験の有無などの受

することをお勧めします。 類を確認し、今から準備

会議への出席

準会議第42技術委員会および関連

的=第9回社会ネットワ

ーク分析の 9)/目

心用国際会議での論文発

◆波多野純 (学長) /出張先=カナ

大学のLCセ 3月同志社大学大学院工学研究科知 昭和55年6月5日生まれ。平成20年 ▼大田健紘助教(電気電子工学科) 任まいと暮らしの設計舎代表。 平成12年3月早稲田大学大学院理 」学研究科建設工学専攻建築学専 \_分野修士課程修了。博士(工学)|

> ダ研修打合せおよびレスブリッジカ ダ(8/15~8/19)/目的=カナ

目的=カナダ研修所にて出前授業お

らの質問」です。 車輛に関する幼稚園児か 受験のきっかけは「工事 ることはありませんが、 の広報編集業務で活用す 験を受験しました。現在 理技術検定試験の実地試

張先―カナダ(9/5~

9/9/ 学科) /出

◆石原次郎助教(情報工

時間は作れるもの。あな

少し変えるだけで準備の

はきっと応援してくれま たのやる気に家族や友人

先=カナダ(8/15~8/26)/目 ◆鈴木仁講師(共通教育系)/出張

ン学科)/出張先=カナ ◆勝木祐仁准教授(生活環境デザイ

ダ (9/5

点に関するホルム会議における研究

~9/16)/目的=2×4木造建築

発表

識工学専攻博士課程修了。博士(工 ◆辻村泰寛准教授(情報工学科) ◆伴雅人准教授(創造システム工学 学)。前諏訪東京理科大学システム 工学部電子システム工学科助教。 語教育センター)/出張先=カナダ (8/15~9/4)/目的=同前 ◆ジュリアン・チェズワース講師(英 的―カナダ夏季英語研修引率

◆岡野和馬(総務部付)/出張先―タ 生募集活動およびKMUTT研究 グループとの共同研究打合せ 張先=タイ(8/17~8/2)/目 イ(8/17~8/21)/目的=日本 的=日本留学フェアーにおける学 ◆古閑伸裕教授(機械工学科)/出

> ナダ研修所での建設作業指導 的=2×4木造建築工房によるカ 先=カナダ(9/5~9/16)/目 ◆那須秀行教授(建築学科)/出張 スブリッジカレッジへの出前授業

◆張暁友准教授(機械工学科)/出 留学フェアーにおける学生募集活動 術国際会議での論文発表 科)/出張先=カナダ(9/8~9 ◆星野坦之教授(創造>) ◆野口憲治助手(建築学科)/同前 /15)/目的=デジタル

ステム工学

大学創立60周年記念式典出席 (10/4~10/7) /目的=華中科技 ◆波多野純(学長)/出張先=中国

先=スペイン(9/8~ ◆江藤香助教(情報工学科)/出張 目的=知識ベース、知的情報とエン 9 15 プリント技 ◆柳澤章(副理事長)/同前 16) /目的=天津復印研究所での ◆古閑伸裕教授(機械工学科)/同前 科) /出張先=中国 (10/10~10/ ◆星野坦之教授(創造システム工学 ◆劉雯講師 (共通教育系) / 同前

人間・サイバネティクス国際会議で 学科) /出張先=韓国 (10 / 14 ~ 10 技術講演ほか ◆鈴木宏典准教授(ものづくり環境 /17) /目的=IEEEEシステム・

ジニアリングシステムの国際会議に

出くわす。そして実際に、 と呼ぶ飲食店に、しばしば やってくるお銚子は手も触

からだが、日本酒 のお燗を全部熱燗 る。「もうだいぶ前 コラムが出ていた。 9・8) に興味深い ▼以下文を引用す

▼日本経済新聞の

春秋」(2012・

## 後記

作業指導、カナダ研修所およびレ

工房によるカナダ研修

所での建設

◆鈴木清教授(ものづくり環境学科)

/出張先―シンガポール(9/24~

一での論文発表・国際砥粒委員会出席

9/29) /目的=国際砥粒加工学会

◆二ノ宮進一准教授(機械工学科)

同前

物事を単純化する傾向が強 | う、ということなのだろう。 二分割したほうがわかりや だ。暑い時期と寒い時期と けでもないだろうが、日本 が季節に影響が出ているわ ▼まさか、その悪しき流れ ているかのような光景だ。 れぞれの酒の味わい方が違 な熱さ加減によって、人そ る言葉が存在し、その微妙 ぬる燗、そして上燗のよう る。」▼つまり、酒には人肌、 者択一ではオジサンは困 キンキンに冷やしたのかヤ すいから困ったものだ。▼ 庸」なる言葉に惹かれる昨 それが因となり、筆者は、「中 の四季は消滅したかのよう 白か黒かをまるで競い合っ ▼確かに、このご時世では、 ケドするような高温かの二 い。政治の世界を見ても、 れられぬ熱さなのだ。(中略) に熱さを段階ごとに表現す

◆岡崎昭仁助教(機械工学科)/出

の研究発表

張先=アメリカ(10/14~10/19)

## ◆環境配慮の観点から再生紙を使用しております。